

臨時レポート

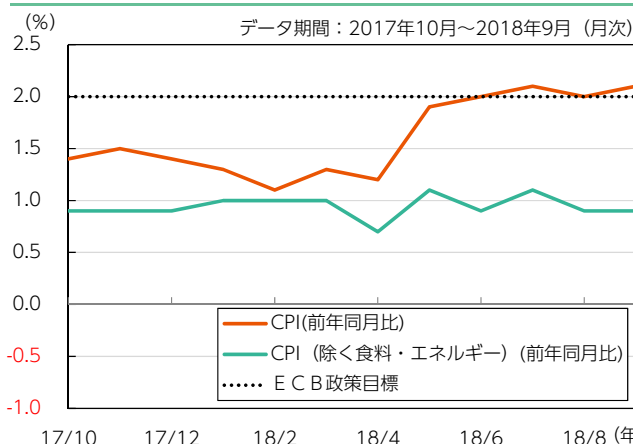
ECB 金融政策の現状維持 資産購入額の減額開始

予定どおりに12月資産買入れ終了、保有資産再投資については議論なし

- ▶ 欧州中央銀行(ECB)は政策金利の現状維持を決定。今月より減額された資産購入プログラムの12月終了予定についても変更なし。
- ▶ ドラギ総裁は記者会見でイタリアの財政問題や英国のEU(欧州連合)離脱交渉の難航などに触れ、金融市場が不安定であり、景気の先行き不透明感が漂っているとしたものの、これまでの金融政策の方針を維持する姿勢を示した。

- ECBは10月25日の定例理事会で、政策金利を現状の年率0.00%に据え置くことを決定しました。12月末で終了が予定されている量的緩和策である資産購入プログラムの購入額の減額(10月以降は月額150億ユーロの国債等の資産購入)が開始されました。記者会見でドラギ総裁は、イタリアの財政問題や英国EU離脱交渉の停滞、足元の経済指標の弱さなどに触れ、景気の先行き不透明感を認識しながらも広範な経済成長が継続しているとし、賃金上昇等を背景に、物価回復が年末に向けて進むとしました。また、市場の関心を集めていた資産買入れ終了後の保有債券の償還金等の再投資政策については、今回合会でも議論は行わなかったと発言しました。
- 17日に欧州連合統計局から発表された9月のユーロ圏のCPI<確定値：対前年同月比>は+2.1%と8月からは0.1ポイント上昇しました。ECBが重視する食料とエネルギーを除くコア指数は+0.9%と8月と変わりませんでした。物価は一進一退の状況が続いています。労働市場については、8月の失業率は8.1%(季節調整済み)となり前月(7月)から0.1ポイント低下しました。24日に発表された10月のユーロ圏の製造業PMI(購買担当者景気指数:速報値)は52.1と前月(9月:改定値)から1.1ポイントの低下となり、市場予想を下回りました。昨年末につけたピークからは低下傾向にあります。
- 交渉期限が迫る英国のEU離脱交渉の難航によるリスク回避の動きから金利が低下(価格が上昇)傾向にある欧州債券(ドイツ)市場は、事前の想定どおりの会合内容に反応は限定的なものとなりました。米国金利の急上昇を受けて、対ドルでユーロ安の流れとなっていた為替についても、反応は限られました。
- 先に発表された9月会合の議事録では、ユーロ圏成長は底堅く、想定されるリスクには耐えうるとしながらも、貿易摩擦問題などには警戒感を示しました。また、欧州各国の中央銀行総裁も、12月の資産購入終了後の、償還保有債券の再投資方法や来年秋以降の利上げのタイミングなどで持論を展開しており、各総裁の今後の発言にも注目が集まるところです。米国金利上昇をうけ世界各国マーケットが警戒感を示す中、米中貿易摩擦、イタリアの財政問題、英国のEU離脱交渉の難航など、利上げ時期へ影響を及ぼすイベントが続く中、ECBが今後示す景気判断や経済成長見通しには注目が集まりそうです。

図表1：ユーロ圏消費者物価（CPI）



図表2：ドイツ10年国債金利とユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>